

## 国際高等研究基幹 研究支援プログラム審査要項

### 【募集要項に記載する評定要素】

#### 1. 審査方針及び体制

本プログラムの審査においては、本審査要項に定める評定要素及び観点に基づき応募者が申請する研究推進計画について、各プログラムの分野特性等を踏まえた審査を行う。これらを通して、研究推進計画を評価・分析することで、近い将来における本学の研究の中核となるべく先鋭性（独創性、先端性及び価値創造性）のある研究グループを選出する。なお、審査においては、特に推進リーダーの研究力を重視する。

学術研究・イノベーション推進機構（IMO）に設けた選考委員会（研究戦略企画会議及び研究支援・推進会議のメンバーと外部委員で構成予定）による書面審査、ヒアリング審査及び合議審査に基づき選考を行い、機構長が学長の了解を得て、決定する。

#### 2. 審査における評定要素及び観点

##### (a) 研究課題の学術的重要性・妥当性

- ・ 学術的に見て、推進すべき重要な研究課題であるか。
- ・ 研究課題の核心をなす学術的「問い」は明確であり、学術的独自性や創造性が認められるか。
- ・ 研究計画の着想に至る経緯や、関連する国内外の研究動向と研究の位置づけは明確であるか。

##### (b) 研究目的、研究方法の妥当性

- ・ 研究目的が明確であり、その研究目的を達成するため、研究方法等は具体的かつ適切であるか。

##### (c) 研究遂行能力及び研究環境の適切性

- ・ これまでの研究活動等から見て、研究計画に対する十分な遂行能力を有しているか。
- ・ 研究計画の遂行に必要な研究施設・設備・研究資料等、研究環境は整っているか。

##### (d) 研究経費と研究計画との整合性がとれたものとなっているか。(ヒアリング審査において評価)

種別	学際的先端研究支援プログラム	社会価値創造研究支援プログラム
トップリーダー型	1~2件 年間2,000~3,000万円程度	1~2件 年間2,000~3,000万円程度
次世代展開型	5~7件程度 タイプA 年間1,300万円程度 タイプB 年間 600万円程度	5~7件程度 タイプA 年間1,300万円程度 タイプB 年間 600万円程度

2023年度募集において  
トップリーダー型は  
募集対象外とする。

##### (e) 本研究計画の到達目標の可能性（ヒアリング審査において評価）

種別	学際的先端研究支援プログラム	社会価値創造研究支援プログラム
トップリーダー型	・ WPIクラスの研究拠点を獲得 ・ トップジャーナルに複数掲載	・ 大型共同研究(年間1億円以上)へ展開 ・ トップジャーナルに複数掲載
次世代展開型	・ 基盤(S)又は(A)の獲得 ・ トップジャーナル等に掲載	・ 基盤(A)又はJST A-step(本格型)クラスの獲得 ・ 企業との大型共同研究の開始